

# 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (非連結)

平成18年8月18日

上場会社名 日本デコラックス株式会社

(コード番号：7950 名証第2部)

(URL <http://www.decoluxe.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 木村 重夫 TEL：(0587) 93-2412  
責任者役職・氏名 経 理 部 長 石川 正直

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ・固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産及び無形固定資産について、年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
  - ・たな卸資産の計上基準  
当四半期におけるたな卸資産のたな卸高は、実地たな卸を行わず、前事業年度末に係る実地たな卸高を基礎として、帳簿たな卸により算定しております。
  - ・引当金の計上基準及び税金費用の計上基準  
引当金の計上基準及び税金費用の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

### (1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	1,241	3.1	△32	—	△3	—	46	—
18年3月期第1四半期	1,204	△8.6	—	—	—	—	—	—
(参考)18年3月期	5,723		194		369		199	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	5 55	— —
18年3月期第1四半期	— —	— —
(参考)18年3月期	22 40	— —

(注)平成18年3月期第1四半期においては、四半期経営成績の開示を行っていないため売上高以外については記載しておりません。売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

### [経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、依然として続く原油価格の高騰、金利政策の動向および米国経済の景気減速など懸念材料も抱えておりました。

このような環境のもと当社といたしましては、化粧板部門では不燃メラミン化粧板「パニートスリム」の販売が依然として好調に推移しており、高圧メラミン化粧板の売上減少を補填しております。電子材料部門では個人消費回復に伴う大型テレビ等の需要増加を背景にプリント基板あて板の出荷量が増加いたしました。また、ケミカルアンカー部門では耐震工事向け低騒音カプセル「RSタイプ」の販売が好調に推移いたしました。今夏に完了予定の本社工場のリフォーム事業についても順調に進行しておりますが、それに伴うコスト上昇と、原油価格及び原材料価格の高騰は、当第1四半期では営業利益を大幅に圧迫いたしました。

これらの結果、当第1四半期における業績は、売上高1,241百万円(対前年同期比3.1%増)、営業利益△32百万円、経常利益△3百万円、四半期純利益46百万円となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	14,705	12,347	84.0	1,473 74
18年3月期第1四半期	—	—	—	— —
(参考)18年3月期	14,917	12,447	83.4	1,484 22

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、前期末に比べ2億12百万円減少し、147億5百万円となりました。これは主に、投資有価証券は増加いたしました。現預金、受取手形の減少によるものであります。また、純資産は前期末に比べ99百万円減少し、123億47百万円となりました。

○ 添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、部門別販売実績

以上

[参 考]

平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日) (百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,800	110	60
通期	6,000	380	200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 23円87銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は、概ね年度計画どおりに推移しており、平成18年5月19日公表の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	977,380	—	—	—	2,205,722
2 受取手形	1,148,737	—	—	—	1,399,750
3 売掛金	1,009,019	—	—	—	998,274
4 有価証券	240,652	—	—	—	340,169
5 たな卸資産	741,906	—	—	—	705,755
6 その他	123,935	—	—	—	255,558
7 貸倒引当金	△720	—	—	—	△720
流動資産合計	4,240,911	—	—	—	5,904,511
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	537,040	—	—	—	549,886
(2) 機械及び装置	451,206	—	—	—	468,942
(3) 土地	1,204,183	—	—	—	1,204,183
(4) その他	201,698	—	—	—	137,409
有形固定資産合計	2,394,129	—	—	—	2,360,421
2 無形固定資産	13,537	—	—	—	15,474
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	7,402,870	—	—	—	5,998,032
(2) 保険積立金	583,859	—	—	—	570,511
(3) その他	70,163	—	—	—	68,676
投資その他の資産合計	8,056,893	—	—	—	6,637,219
固定資産合計	10,464,560	—	—	—	9,013,116
資産合計	14,705,472	—	—	—	14,917,627

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形	842,242	—	—	—	840,733
2 買掛金	292,949	—	—	—	325,972
3 未払費用	187,139	—	—	—	176,550
4 その他	244,201	—	—	—	297,400
流動負債合計	1,566,533	—	—	—	1,640,657
II 固定負債					
1 役員退職慰労引当金	791,177	—	—	—	784,958
2 繰延税金負債	—	—	—	—	44,597
固定負債合計	791,177	—	—	—	829,555
負債合計	2,357,710	—	—	—	2,470,213
(資本の部)					
I 資本金	—	—	—	—	2,515,383
II 資本剰余金	—	—	—	—	2,305,533
III 利益剰余金	—	—	—	—	7,350,206
IV その他有価証券評価差額金	—	—	—	—	532,719
V 自己株式	—	—	—	—	△256,427
資本合計	—	—	—	—	12,447,414
負債及び資本合計	—	—	—	—	14,917,627
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	2,515,383	—	—	—	—
2 資本剰余金	2,305,533	—	—	—	—
3 利益剰余金	7,317,860	—	—	—	—
4 自己株式	△256,427	—	—	—	—
株主資本合計	11,882,349	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	465,411	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	465,411	—	—	—	—
純資産合計	12,347,761	—	—	—	—
負債及び純資産合計	14,705,472	—	—	—	—

(注) 当期より四半期貸借対照表を作成しているため、前年同四半期及び増減については記載しておりません。

## 2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,241,939	—	—	—	5,723,231
II 売上原価	902,454	—	—	—	3,979,794
売上総利益	339,484	—	—	—	1,743,436
III 販売費及び一般 管理費	371,721	—	—	—	1,548,709
営業利益 (又は営業損失)	△32,237	—	—	—	194,726
IV 営業外収益	30,913	—	—	—	183,175
V 営業外費用	1,930	—	—	—	8,690
経常利益	△3,254	—	—	—	369,211
VI 特別利益	85,874	—	—	—	309,615
VII 特別損失	1,018	—	—	—	325,274
税金等調整前四半 期(当期)純利益	81,601	—	—	—	353,552
税金費用	35,088	—	—	—	154,013
四半期(当期)純利 益	46,512	—	—	—	199,539

(注)当期より四半期損益計算書を作成しているため、前年同四半期及び増減については記載しておりません。

### 3. 部門別販売実績

(単位：千円、%)

部門	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		(参考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
化粧板部門	758,145	61.1	—	—	3,657,212	63.9
電子材料部門	281,168	22.6	—	—	1,048,938	18.3
ケミカルアンカー部門	202,625	16.3	—	—	1,017,079	17.8
合計	1,241,939	100.0	1,204,941	—	5,723,231	100.0

- (注) 1. 平成18年3月期第1四半期においては、四半期部門別販売実績の開示を行っていないため合計以外の部門別の実績は記載しておりません。
2. 当第1四半期より、住設機器及び家具部材部門を化粧板部門に統合いたしました。住設機器及び家具部材部門の売上構成比が低下しており、単独で開示する重要度は低いと判断したためです。これにより、前期の販売高は、変更後の区分によった場合の金額を記載しております。